

## 親子で集える屋内遊び場！ ～なかつ・子どもいきいきプレイルーム～

中津市では、平成29年度当初予算に計上した「なかつ・子どもいきいきプレイルーム」事業について、㈱マルシヨク様との交渉が成立し、今後、サンリブ中津（住所：中津市豊田町9-10）店舗3階の一部（北側約750㎡）を当プレイルームとして利用するために使用貸借契約を締結します。

プレイルームの場所確保に目処がつき、いよいよ年内の開設に向けた取組みが進んでいます。（平成29年第3回定例市議会で「中津市子どもいきいきプレイルーム設置条例案」を上程）

### 1. 背景

昨年6月のアンケート調査で、「市内で新しくできればよいと思う施設」の問いに、「雨の日に遊べる屋内施設」への回答が全体の41.5%を占め第1位でした。市長とのふれあい座談会やなかつ・ふれあい子どもランド等でも同様の意見が数多く、市民ニーズが高いと判断しました。

そこで、このニーズに応えるため、「子育て2.0のまちプロジェクト」（H28.8内閣府認定）として掲げ、新しい官民連携（民設公営）方式により屋内遊び場を設置することで子育て環境の充実を図ります。



### 2. 事業目的

子育て世帯が子どもを預け働くことができる環境づくりとそのための雇用の創出、子育て世帯の経済的負担の軽減、公園や**屋内広場の充実**など、子どもを産み、育てやすい環境づくりを総合的に進めます。「一歩進んだ子育て環境のまち」、「出生率2.0のまち」への機運醸成や市民ニーズへの対応を図り、ひいては、合計特殊出生率の向上が期待されます。

また、子育て世代を中心市街地に誘導し、アーケードなど周辺商業施設の活性化に波及することを目的としています。



イメージ図（北九州元気のもり）

### 3. 事業開始予定

- ◆開始予定：平成29年12月予定
- ◆所在地：サンリブ中津（3階フロアの一部）  
中津市豊田町9-10
- ◆面積：約750㎡

### 4. 経費等

整備事業費40,000千円（H29当初予算計上）  
財源は国の地方創生推進交付金（補助率50%）を活用

問合せ先：子育て支援課 担当：北山  
(TEL：0979-22-1111・内線752)

親子で集える、電車の見える屋内遊び場

# なかつ・子どもいきいきプレイルームの概要

平成 29年 8月 29日

中津市 8月定例記者会見資料

# 「親子が、安心して、ゆっくり過ごせる駅前屋内広場」

雨の日も親子でおでかけして、安全に、長い時間ゆっくり、そして、お子さんがおもいっきり遊べる屋内広場です。

## ①各種イベント開催や情報発信で「交流と親子のふれあう広場」

市内の子育て関係団体の全面的なサポートのもと、子育て事業者とサークルの紹介や各種イベント(絵本読み聞かせ、英語教室、子育て指導、相談援助、OPイベント、絵画掲示など)を開催することで、親子のふれあいの場を作ります。また、サポート員を配置しているので、ちょっとお子さんから目を離して、お母さんどうしの交流や息抜きの場にもなります。



## ②専門家の監修による「遊びながら学ぶ！未来を育む広場」

幼児期は将来の地域経済に影響するという「幼児教育の経済学」(ノーベル賞経済学者ヘックマン)も唱えるように、乳幼児期は非常に大切な時期です。見て、触れて、体験できるおもちゃなどで遊びながら学びを体現できる場を、遊びの達人、大学教授など専門家の監修により創出します。



## ③電車好きのお子さんが喜ぶ！「電車の見える屋内広場」

駅から近いので、遊び場の窓から電車が直線距離30メートルの間近で見られる、電車好きのお子さんに大喜びのスポットです。電車をみながらのんびりと遊ぶことができます。また、立体駐車場があるため雨の日も車から広場まで傘いらずです。



## ④市の名所をモチーフにした広場づくりで「ふるさとの思いを培う広場」



